

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域住民との連携を図りながら、事業所の災害時の対策に関する理解をして頂き、協力体制を築いていくことが必要と思われる。まずは、避難訓練に地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を実施することを期待したい。	地域住民の参加、協力を得て、スムーズな避難訓練の実施。当施設の避難場所としての周知を行い、近隣の災害時に活用していただく。	平成27年11月実施予定の避難訓練に案内状の送付などして地域住民の参加の呼び掛けを行う。また参加に際し、消防署の指導の下、消火訓練や災害対策の説明をしていく。地域の防災部会の参加も検討していく	6ヶ月
2	49	利用者が事業所の中だけで過ごすことなく、日常的に外出できる個別の支援を工夫することが大切であることを理解のうえ、事業所として介護計画の一環として実施していくことに期待したい。	事業所全体で日常的な外出の大切さを理解し、介護計画作成時も極力、外出の支援計画が立てられるよう計画作成担当者やご家族へ働きかける。	家族や地域の方々の協力も得ながら、介護計画で、馴染みの店や通院、外食など定期的な外出を位置付ける。また地域のサークルに積極的に参加し、地域に根付いた活動を行っていく。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。